

平成21年度振興公社決算報告



6月の定例町議会において(株)津別町振興公社及び(株)相生振興公社の平成21年度決算が報告されました。これらの公社は、町が出資しているもので、地方自治法の規定により事業報告並びに決算書の提出を行うことが義務づけられています。今回、報告があった概要をお知らせします。

津別町振興公社

公共施設の清掃・管理事業については、日常清掃業務8施設、特別清掃業務14施設、施設管理業務10施設、公園管理業務7施設、公衆浴場管理業務は当初の計画どおり事業を行いました。また当初の計画にない事業として、定額給付金事務作業請負業務、議会議事録作成請負業務、チミケツブ湖巡視業務、森の健康館の休館時における施設管理業務、木質バイオマス資源活用促進事業(緊急雇用創出推進事業)を行いました。グレステンスキー事業については、去年度に引き続き、5月10月までの

土・日曜日、祝祭日及び夏休み期間中の営業とし、営業日数89日、1414人(前年度1488人)と去年度を若干下回る実績となりました。

これらの業務を行うにあたり常勤職員、パート職員、臨時職員、季節職員の職員総数51人の人員体制で業務を行いました。

津別町振興公社 損益計算書

(平成22年4月1日から平成22年3月31日まで) 単位：千円

収入の部	
清掃管理事業収入	122,372
グレステンスキー事業収入	1,552
事業外収入	255
特別利益	80
収入合計	124,259
支出の部	
清掃管理事業原価	97,414
グレステンスキー事業原価	1,407
一般管理費	16,671
特別損失	0
支出合計	115,492
税引前当期利益	8,767
法人税等充当額	0
当期利益	8,767

津別町振興公社 貸借対照表

(平成22年3月31日現在) 単位：千円

資産の部		負債の部	
流動資産	31,323	流動負債	9,108
現金及び預金	25,446	未払金	8,765
未収金	5,877	預り金	137
		納税充当金	206
		固定負債	161
固定資産	10	退職給与引当金	161
投資等	(10)	負債合計	9,269
出資金	10	資本の部	
		資本金	30,000
		剰余金	△ 7,936
		前年度繰越剰余金	△ 16,703
		当期末処分利益	8,767
		資本合計	22,064
資産合計	31,333	負債・資本合計	31,333

相生振興公社



相生物産館と周辺施設は平成15年に「道の駅」に指定されています。

平成12年7月の設立から9シーズン目を迎えた今回は平成15年8月に登録された「道の駅」による収客増が順調に推移してまいりました。前年度からの景気後退の影響を心配しましたが、結果として

て売上高は増加しました。公共施設管理事業の部門では、物産館や周辺施設の受託物件は前年同様です。一方、費用面では、極力人件費を抑え、支出面の抑制と効率的な運営を図りながら施設使用料(年間120万円)を支払い、営業を行いました。この結果、税引前当期利益は223万円、法人税などの税額を差し引いた当期純利益は、167万円を計上することができました。

【農産品販売】

「相生地域活性化推進協議会・農産部」による緑葉野菜や花などの販売は盛況でしたが、課題である冬期間及び、シーズンを通して商品の品薄感をなくすことに引き続き改善を行っていきます。長年、育成・研究を進めてきたブルーベリーですが、結果を出せぬまま折れたり枯れたりする個体が目立ち、苦渋の選択ではありますが、90%を固定資産除去損として処理しました。

【そば・豆腐の販売】

そばにつきましては、例年通りの生産量を確保し販売を

行いましたが、玄そばの高騰で、10月以降は玄そばの販売を休止せざるを得なくなりましたので、道産玄そばの早期確保に努力いたします。豆腐については以前から課題とされていた豆腐製造機械の導入を行いました。今後は、手作りの味、風味等の改良に努め、顧客のニーズに応えられるよう研究を重ねていきます。

【施設の管理委託業務と職員配置】

公共施設の管理業務は、職員や管理人による日々の巡回、清掃、草刈りなど環境保全に努めてきました。また職員配置については、そば・豆腐製造販売部門では現行3人体制のほかに平均3人のパート職員を配置、他の部門ではパート職員1人を含む2人で対応しています。

相生振興公社 貸借対照表

(平成22年3月31日現在) 単位：千円

資産の部		負債の部	
流動資産	21,939	流動負債	8,706
現金及び預金	15,838	買掛金	2,649
売掛金	147	未払い金	2,484
棚卸資産	5,617	未払費用	2,561
仮払金	115	預り金	59
未収収益	222	法人税等充当金	171
差入保証金	0	未払い消費税	782
固定資産	6,520	負債合計	8,706
有形固定資産	6,445	資本の部	
無形固定資産	75	資本金	10,000
		剰余金	12,153
		繰越剰余金	10,153
		別途積立金	2,000
		自己株式	△ 2,400
		資本合計	19,753
資産合計	28,459	負債・資本合計	28,459

相生振興公社 損益計算書

(平成22年4月1日から平成22年3月31日まで) 単位：千円

収入の部	
店舗販売事業収入	98,438
公共施設管理事業収入	3,693
営業外収入	92
収入合計	102,223
支出の部	
店舗販売事業原価	69,845
公共施設管理事業原価	4,986
一般管理費	23,732
営業外費用	13
特別損失	1,419
支出合計	99,995
税引前当期利益	2,228
法人税等充当額	561
当期利益	1,667

